



2023年5月12日

各 位

会社名	SECカーボン株式会社
代表者	代表取締役社長 中島 耕
(コード番号)	5304 東証スタンダード)
問合せ先	執行役員 岩井 清一
TEL	06-6491-8600

中長期経営ビジョンおよび中長期経営目標の策定

1. 策定の背景

当社グループは創業以来、一貫して炭素業界においてより良い製品づくりを追求し、業界の発展に寄与して参りました。現在、当社グループを取り巻く環境は激しく変化し、解決すべき様々な社会課題が顕在化しております。また、国内外でカーボンニュートラル実現に向けた動きが活発化している中、地球環境を大切にし、社会の発展に貢献するための企業活動の重要性が一層高まっております。

こうした背景のもと、中長期的視点で当社グループが進むべき方向性を明確にし、持続的な企業価値の向上を実現していくために、2030年を見据えた中長期経営ビジョン及び中長期経営目標を策定いたしました。

2. 中長期経営ビジョンの策定

①ミッション（既定）

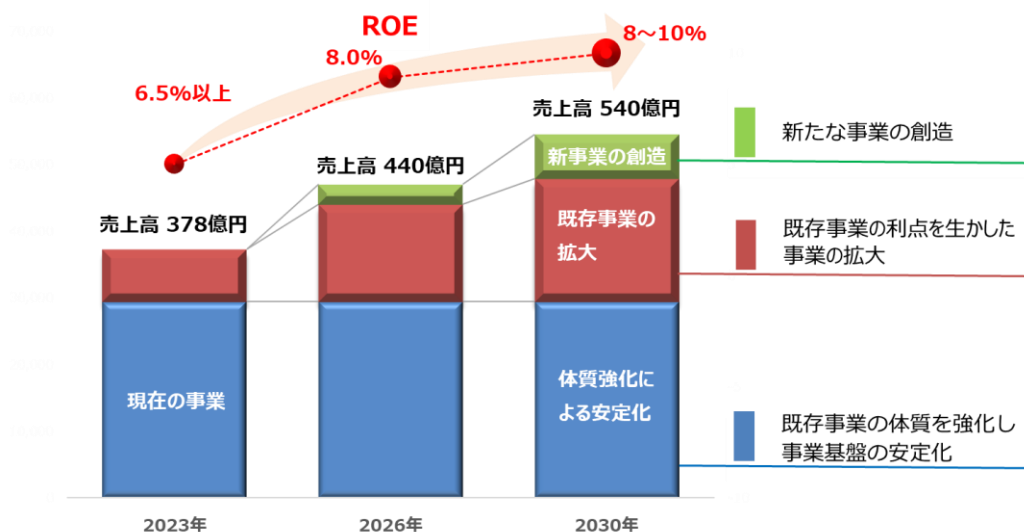
世界から信頼され成長し続けるカーボンメーカーとして地球環境を大切にし、社会の発展に貢献する。

②2030年ビジョン（新設）

お客様及び社会の諸課題の解決に貢献するべく、事業基盤の安定化、一層の事業拡大を図り、新たな事業も創造する。

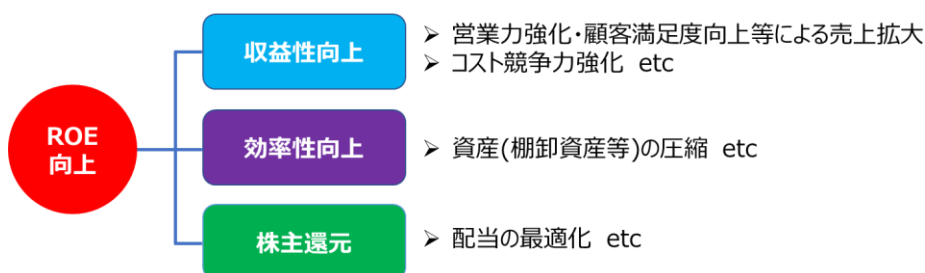
資本効率を高めて企業価値を向上させて、ステークホルダーの皆様の期待にお応えする企業に飛躍する。

3. 中長期経営目標の策定



○企業価値向上策

企業価値向上を図る為の経営指標として当社グループはROEを採用しています。バランスシート(貸借対照表)も意識した経営を行う事により資本効率を高めて参ります。



○事業成長の方向性

当社グループにはカーボンニュートラルに貢献する製品群が少なからず存在します。その特徴を活かしながら、事業環境の変化に応じた成長戦略を着実に進めて参ります。

製品分野	ありたい姿	体質強化策	事業拡大策
人造黒鉛電極	・ CO2 排出抑制に貢献する電炉鋼が拡大する中、市場耐性と採算が担保された安定的製販体制の確立と拡販	・ 営業力強化 ・ 品質向上 ・ コスト競争力強化	・ 海外(北米等)拡販 ・ 太物電極拡販
アルミニウム製錬用カソードブロック	・ アルミ電解時の CO2 排出抑制に貢献する黒鉛化カソードブロックで、市場およびシェア拡大によるさらなる成長を目指す	・ 付加価値向上 ・ 技術サービス力強化 ・ 価格競争力強化	・ 市場拡大による拡販 ・ 市場開拓
特殊炭素製品/ファインパウダー	・ 既存ビジネスにおける当社の得意分野のシェア拡大 ・ 他社と差別化した製品・技術の創造 ・ 原料・設備の最適化による安定生産	・ 営業力強化 ・ 押出特炭材の安定生産 ・ ファインパウダー増産体制構築	・ 市場拡大による拡販 ・ 市場開拓
新製品/CO2 資源化(黒鉛粒子)等	・ カーボンニュートラルに貢献する新製品の開発・上市	・ 研究開発投資の加速 ・ 社会実装の早期化	・ 市場開拓

○成長投資の方向性

営業キャッシュ・フローを安定的に創出し、自己資金も活用しながら、更なる成長に向けた投資を計画的に進めて参ります。

成長投資の方向性	
経営体質強化に向けた投資	設備更新投資
事業成長に向けた投資	生産設備の改善・増強投資、研究開発投資
戦略投資	事業提携等投資

○サステナビリティ

世界から信頼され成長し続けるカーボンメーカーとして地球環境を大切にし、社会の発展に貢献する事をミッションとする当社グループに相応しいサステナビリティ経営を推進して参ります。

ESG	注力分野
E（環境）	<ul style="list-style-type: none">・カーボンニュートラルに貢献する製品開発・上市・サプライチェーン全体でCO2排出削減
S（社会）	<ul style="list-style-type: none">・人的資本への投資・知的財産の創造・地域社会への貢献
G（企業統治）	<ul style="list-style-type: none">・取締役会主導による企業価値創造・独立社外取締役による経営改善・監督・非財務情報（戦略・計画等）の開示

以 上

※本資料の記載事項は、現時点で入手可能な情報に基づく将来予想であり、様々な要因によって実際の施策、業績とは異なる可能性がある点にご留意ください。